

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月14日

上場会社名 パス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3840 URL http://www.pathway.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 中原 信一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 梶川 量由 TEL 03-6823-6664
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,365	△23.5	△74	—	△79	—	△82	—
2019年3月期第2四半期	1,784	6.9	17	—	26	—	△13	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △90百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 22百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△2.91	—
2019年3月期第2四半期	△0.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	2,388	1,439	60.3	50.96
2019年3月期	2,746	1,529	55.4	53.86

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,437百万円 2019年3月期 1,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,498	△4.9	34	583.2	34	536.9	△37	—	△1.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	28,240,000株	2019年3月期	28,240,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	一株	2019年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	28,240,000株	2019年3月期2Q	28,240,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により記載の予測数値と異なる可能性もあります。尚、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、ブロックチェーン関連事業において2019年4月よりカスタディ業務を開始し、さらに新規事業の開発を目的に他社との業務提携も積極的に実施いたしました。一方、通信販売事業は、消費増税の駆け込み需要の恩恵を一部受けましたが、思うように新規顧客の獲得ができず第1四半期に引き続き低調な結果となりました。

これらの結果、売上高は1,365百万円（前年同四半期比419百万円減）、営業損失は74百万円（前年同四半期は17百万円の営業利益）、経常損失は79百万円（前年同四半期は26百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は82百万円（前年同四半期比68百万円増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次の通りです。

(通信販売事業)

通信販売事業につきましては、前期においてクレンジング商品の特需効果がありましたが、当第2四半期連結累計期間より特需効果が無くなったこと、及び自社商品である化粧品関連において、カタログ販売の伸び悩み及び店舗販売が低迷したことにより、売上高は1,249百万円（前年同四半期比535百万円減）、営業損失は20百万円（前年同四半期は88百万円の営業利益）となりました。

(ブロックチェーン関連事業)

ブロックチェーン関連事業につきましては、ICOコンサルティング業務はICO市場の低迷により新規の引き合いがありませんでしたが、2019年4月よりカスタディ業務を開始し業容が拡大いたしました。それらの結果、売上高は116百万円（前年同四半期比116百万円増）、営業損失は14百万円（前年同四半期比9百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結累計期間末における流動資産は1,656百万円となり、前連結会計年度末に比べ808百万円減少いたしました。これは主に、前払金が196百万円増加したものの、現金及び預金が789百万円、受取手形及び売掛金が115百万円、商品及び製品が101百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定資産は732百万円となり、前連結会計年度末に比べ450百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が462百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は2,388百万円となり、前連結会計年度末に比べ357百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結累計期間末における流動負債は613百万円となり、前連結会計年度末に比べ551百万円減少いたしました。これは主に、前受金が88百万円増加したものの、買掛金が211百万円、未払金が440百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定負債は335百万円となり、前連結会計年度末に比べ284百万円増加いたしました。これは主に長期未払金が284百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は949百万円となり、前連結会計年度末に比べ267百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結累計期間末における純資産合計は1,439百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失90百万円を計上したことによるものです。

この結果、自己資本比率60.3%（前連結会計年度末は55.4%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ339百万円減少し482百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは166百万円の支出（前年同四半期は2百万円の支出）となりました。主な要因は、売上債権の減少114百万円、たな卸資産の減少108百万円、仕入債務の減少211百万円、前払金の増加196百万円及び税金等調整前四半期純損失85百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは297百万円の収入（前年同四半期は13百万円の支出）となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出139百万円があったものの、定期預金の払戻による収入450百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは470百万円の支出（前年同四半期は0百万円の収入）となりました。主な要因は、連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出472百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に発表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,271,565	482,463
受取手形及び売掛金	478,238	362,580
商品及び製品	607,707	505,838
原材料及び貯蔵品	64,266	57,937
未収入金	1,481	1,531
前払金	—	196,128
その他	43,384	51,757
貸倒引当金	△2,187	△2,095
流動資産合計	2,464,458	1,656,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,041	38,041
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,883	△31,490
建物及び構築物（純額）	7,158	6,550
工具、器具及び備品	204,698	182,425
減価償却累計額及び減損損失累計額	△160,341	△147,517
工具、器具及び備品（純額）	44,356	34,908
有形固定資産合計	51,515	41,458
無形固定資産		
のれん	69,770	64,403
ソフトウェア	1,455	88,812
ソフトウェア仮勘定	69,156	—
契約関連無形資産	—	450,322
その他	8,372	7,982
無形固定資産合計	148,755	611,519
投資その他の資産		
敷金及び保証金	77,201	77,154
繰延税金資産	3,939	1,909
その他	11,323	10,690
貸倒引当金	△11,073	△10,440
投資その他の資産合計	81,390	79,314
固定資産合計	281,661	732,292
資産合計	2,746,119	2,388,434

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	417,454	205,513
未払金	683,950	243,779
前受金	—	88,992
未払法人税等	21,990	3,288
短期借入金	4,021	4,303
賞与引当金	16,136	17,750
返品調整引当金	6,011	3,981
ポイント引当金	—	22,338
その他	15,689	23,786
流動負債合計	1,165,254	613,731
固定負債		
債務保証損失引当金	51,251	51,251
長期未払金	—	284,414
その他	319	—
固定負債合計	51,570	335,665
負債合計	1,216,824	949,397
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,438,187	100,000
資本剰余金	2,095,801	959,509
利益剰余金	△3,012,788	379,475
株主資本合計	1,521,200	1,438,985
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△166	51
その他の包括利益累計額合計	△166	51
非支配株主持分	8,260	—
純資産合計	1,529,295	1,439,037
負債純資産合計	2,746,119	2,388,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,784,919	1,365,514
売上原価	895,037	576,438
売上総利益	889,882	789,075
販売費及び一般管理費	872,031	863,093
営業利益又は営業損失(△)	17,850	△74,017
営業外収益		
受取利息	7	21
債務保証損失金引当戻入額	8,328	—
その他	480	633
営業外収益合計	8,816	654
営業外費用		
支払利息	—	45
為替差損	340	5,901
その他	173	105
営業外費用合計	513	6,051
経常利益又は経常損失(△)	26,154	△79,415
特別損失		
固定資産除却損	—	5,901
特別損失合計	—	5,901
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	26,154	△85,316
法人税、住民税及び事業税	780	3,289
法人税等調整額	2,514	2,029
法人税等合計	3,294	5,319
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,860	△90,635
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	36,530	△8,420
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,670	△82,215

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,860	△90,635
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△28	377
その他の包括利益合計	△28	377
四半期包括利益	22,831	△90,257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,685	△81,997
非支配株主に係る四半期包括利益	36,516	△8,260

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	26,154	△85,316
減価償却費	18,197	43,062
のれん償却額	5,366	5,366
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△704	△724
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,826	1,614
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△2,732	△2,030
ポイント引当金の増減額(△は減少)	—	22,338
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△8,328	—
受取利息	△7	△21
支払利息	—	45
固定資産除却損	—	5,901
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	—	△274
売上債権の増減額(△は増加)	17,497	114,333
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,662	108,199
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,872	△211,277
未収入金の増減額(△は増加)	3,402	△49
未払金の増減額(△は減少)	10,154	△38,815
前受金の増減額(△は減少)	△4,677	88,992
前払金の増減額(△は増加)	—	△196,128
その他	△20,455	△126
小計	△493	△144,909
利息の受取額	7	21
法人税等の支払額	△1,529	△21,718
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,015	△166,607
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△880	△12,507
無形固定資産の取得による支出	△12,853	△139,701
定期預金の払戻による収入	—	450,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,733	297,791
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	2,311
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△23,601	△472,435
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	24,500	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	898	△470,124
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△160
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△14,850	△339,101
現金及び現金同等物の期首残高	1,693,115	821,565
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,678,264	482,463

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2019年6月27日開催の定時株主総会における決議に基づき、2019年8月31日付で、資本金2,338,187千円及び資本準備金1,136,292千円をその他資本剰余金に振り替え、振替後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替え、欠損の填補に充当しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金は100,000千円、資本剰余金は959,509千円となっております。

なお、株主資本金合計額には、著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	通信販売事業	ブロック チェーン関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,784,919	—	1,784,919	—	1,784,919
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,784,919	—	1,784,919	—	1,784,919
セグメント利益又は 損失(△)	88,621	△4,956	83,664	△65,813	17,850

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△65,813千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等
あります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	通信販売事業	ブロック チェーン関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,249,269	116,245	1,365,514	—	1,365,514
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,249,269	116,245	1,365,514	—	1,365,514
セグメント利益又は 損失(△)	△20,810	△14,759	△35,570	△38,447	△74,017

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△38,447千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等
あります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. その他

該当事項はありません。